



居酒屋

大橋屋



銀行 猪方四丁目 猪駒通り
大橋屋
和泉多摩川 地区センター

☎3480-3453 猪方4-4-1 営業=午前11時30分~午後1時30分/5時~11時、木曜休み

猪駒通りのバス停猪方四丁目近くにある大橋屋はさまざまな和風のつまみと新潟の地酒を楽しむ昭和の雰囲気漂う居酒屋。

魚介類をはじめ肉、野菜、豆腐などを使った一品料理30数種が並ぶ。ウマヅラハギの刺身(500円・以下税込、写真下左)、煮もの(480円、写真下右)、天ぷら盛合せ(1,200円、写真上)などのほか、納豆入りオムレツ(480円)、



気軽に味わう 30数種の季節料理

手造り玉子焼(400円)などの定番も人気。

また、大ぶりのウナギを使ったうな重(3,400円)をはじめ天重(1,400円)、親子丼(750円)、お茶漬(500円)などのご飯ものも好評だ。

店主の大橋敏さん(74)は新潟県高柳町(現・柏崎市)の農家の出身で、豪雪地帯のため、中学校を卒業すると農業のかたわら、冬は伯父が品川区五

反田で営む日本料理店へ出稼ぎに来ていた。昭和45年に農業を諦め、料理人の道に進むことに決めて五反田の店で働き、53年に現在の場所にあった寿司店を引き継ぎ、居酒屋としてオープンした。

妻の清子さんと切り盛りする店内はカウンター6席とテーブル2卓8席で、仕事帰りのサラリーマンが多い。

素材の持ち味を引き出すため、下ごしらえを入念にしているという大橋さんは「利用しやすい価格も手頃に抑えています。気軽に家庭的な雰囲気を楽しんでください」と話している。



大橋敏さん(左)と清子さん

とれたて 農産物直売所

飯田清孝さん(66)は季節の代表的な野菜30数種と柿、ミカン、レモンなどの果樹を栽培している。これからの季節はトマト、ナス、キュウリ、枝豆、トウモロコシなど夏野菜を中心に畑の横にある直売所で販売する。

農産物品評会でも優秀な成績を収めている飯田さんは、現在JAマインズの副組合長を務めており、週5日府中市内の本店に通う。多忙な仕事にもかかわらず、家族のサポートを受けながら早朝や休日に農作業を続けている飯田さんは「従来同様の品質を保つよう、低農薬でいい栽培を心掛けています。直売所では消費者の声を聴いて参考にしています」と話し、都市農地保全支援プロジェクトを活用して新しくした直売所も好評だという。

飯田清孝さん



所在地=中和泉1-18-15
販売=原則として通年
時間=午前8時30分~売り切れまで
日曜日休み



6月の 粕江農産物

枝豆

粕江の特産品として親しまれている枝豆は、大豆を未成熟のうち収穫して食べるもので、現在ではさまざまな品種が作り出され、夏の味として親しまれている。粕江市内では多くの農家が栽培、初夏から晩夏にかけて出荷される。実が大きく、サヤの色が鮮やかで表面の細かい毛が立っているものを選ぶと良い。最もポピュラーな塩ゆでのほか、焼いたり、かき揚げ、炒め物などの調理法がある。鮮度が落ちやすいので購入したらできるだけ早くゆでると良い。

10月に絵手紙公募展 全国から作品を募集

「絵手紙発祥の地-粕江」実行委員会が10月に絵手紙の公募展を開催、全国から絵手紙の公募を行っている。

テーマは「私のお気に入り」で、サイズは62円切手、82円切手で郵送可能なはがき、使用する道具は筆以外のサインペンなどでも可。応募は1人2点まで(2点の場合は封書でまとめて送る)で、宛

名面に住所、氏名(ふりがな)、モチーフ名を記入。〒201-0013東京都粕江市元和泉1-2-1 一般財団法人 粕江市文化振興事業団「絵手紙公募展」係へ9月11日(必着)までに郵送する。なお、作品は返却しない。

応募作品は市内各小・中学校の授業でかかれた絵手紙と合わせて10月11日(土)~13日(日)午前10時~午後6時(最終日は5時)にエコルマホール6階展示・多目

的に展示する。問い合わせ ☎3430-4106 一般財団法人 粕江市文化振興事業団

市役所に絵手紙七夕飾り

短冊の絵手紙をつらした七夕飾り(写真)が24日(日)から7月5日(金)まで市役所ロビーに展示される。

例年、笹竹に200枚以上の短冊の絵手紙を飾っており、初夏の伝統行事はことしも市役所を訪れる市民の人

ひろがれ 絵手紙の輪



気を集めそう。7月4日(日)午前10時~正午に市役所ロビーで催す絵手紙ひろばで笹竹につるす短冊の絵手紙をかく。参加はだれでもできる。

初夏の多摩川楽しむ ボート無料貸し出し

多摩水道橋下流の貸しボートが「こどもの日」にちなんで5月4日(土)と5日(日)に無料貸し出しを行った。家族連れや若者グループ



ボートを楽しむ人たち

などが次々と訪れた。ボートに乗った人たちは「初めてだったけど、楽しかった」「50年ぶりぐらいに漕いだが、すごく気持ち良かった」などと喜んでいました。

多摩水道橋付近には、かつて粕江側と川崎側合わせて4件の貸しボートが営業していた。しかし、利用客の減少などで次々と廃業するなかで、「たまりや」の名で谷田部靖彦さん(故人)と弟の和夫さんが多摩川最後のボートの灯を守ってきた。

現在、ボートは休業しているが、粕江市観光協会では、貴重な多摩川の観光スポットとして価値が高いこともあり、存続に向けて検討している。

水害シーズンに備え 多摩川で水防訓練

水害シーズンを前に粕江市総合水防訓練が5月12日(日)に多摩川緑地公園グラウンドで催された。

訓練には約850人が参加、大雨で多摩川が氾濫する恐れがあるとの想定で、

粕江市、粕江消防署、粕江市消防団などが合同で土のうなどを使った各種水防工法を行った。防災会、粕江女性防火の会などの市民もプラントやポリ袋など身近なものを利用した水防工法を体験した。また、粕江市消防団のゴムボートや調布消防署水難救助隊による水難救助訓練も行われた。



ポリタンクで水防工法

花火大会協賛タオルを販売

8月7日(日)に催される「令和元年 粕江・多摩川花火大会」の協賛タオル(写真左)が出来上がり、公共施設や商店など市内49カ所で販売されている。

タオルは縦86センチ、横34センチで、濃紺の地に、白と黄色で夜空に咲く大きな打ち上げ花火と花火に照らされた多摩水道橋と水面に浮かぶボートが描かれている。

価格は1本1,000円で、売上金は花火事業費に充てられる。

問い合わせ ☎3430-1111 粕江・多摩川花火大会実行委員会事務局(地域活性化課)。



令和元年 粕江・多摩川花火大会

粕江駅北口徒歩1分 728席 粕江 エコルマホール 公演情報 https://ecorma-hall.jp

七夕に贈る、日本の心、演歌の心 エコルマ 演歌まつり ~心をひとつに vol.2

6年ぶりに若手からベテランが、七夕に「心をひとつに」集います。バラエティーに富んだ選曲で日本の心、演歌の心をお届けします。

7/7(日) 14:00 開演 全席指定 ¥4,000 好評発売中

出演: 最上川司、徳永 ゆうき、バク・ジュニョン、工藤 あやの、津歌 みゆ、羽山 みずき、司会/小林 奈々絵

AKIKO YANO LIVE at KOMAE-ECORMA HALL 矢野顕子 LIVE ~ピアノ弾き語り~

企画制作: Sony Music Artists / umu LLC 制作協力: SKIYAKI LIVE PRODUCTION

8/4(日) 16:30 開演 全席指定 ¥4,500

残券僅少 *3歳以上は要チケット。3歳未満入場不可

一般財団法人 粕江市文化振興事業団 お申込み・お問合せは ☎03-3430-4106 受付: 9:00~19:00 毎週火曜休館 但し火曜日の場合は翌日 倶楽部E会員随時募集中!

住まいと暮らしの調和を創る 新築木の家は安心・安全 自然と調和 癒し空間 健康優良100年住宅

リフォーム、全面改装 大得意 ご相談、プランづくり無料 建築士専門家が対応します

0120-565-321 フリーダイヤルまでお気軽に! 受付時間 9:00~18:00 土日営業

トケン トケンリフォーム URL: http://www.token-h.co.jp Email: info@token-h.co.jp 粕江市若戸北1-7-9